

N関労東京

東日本NTT関連合同労働組合東京支部
 東京都豊島区南長崎2-3-20 NTT落合ビル3F
 発行責任者：奥山 信義
 編集責任者：田原 博
 E-mail:hiro555@amber.plala.or.jp
 http://www.n-kanrou.com

団交報告

安心して働ける職場を

4月9日「誰もが安心して働き続けられる職場を」とME東京に対し北支店の組織改変に伴う労働条件について要求書を提出し、団体交渉を行った。

ロケーションの変更について

洗濯機・冷蔵庫・ロッカー・風呂は設置する

「今なぜ集約か」「光の申し込みの件数の推移、今後の見通し」等について質問したが、「経営戦略の場ではない」「現状、北だけ統合していない。他の支店に合わせるだけ」と、将来廃筆も明らかにせず、労働者の「急ぎすぎだ」「減少した時はどうなる」といった疑問・不安に心える回答は示されなかった。

人事移行スケジュールについては、これまで4月12日発売、19日任命としか説明がなかったが、団交席上「今日内示している」とのこと。「本人の希望を尊重すべき」とのN関労の主張や、労働者が配転することによって、どのような困難を伴うのかを「業務の移行に伴う移転」と切り捨てた。

安全労働

MESの仲間にも安全靴を

杉並ビルに「設計図面が広げられるスペースの確保を」の要求に対しては、職場説明資料とは異なるフロアプランが説明された。「洗濯機、冷蔵庫、ロッカー、風呂の設置

ME東京では、ここ2〜3年で定年退職で社員が大幅に減となり、MES労働者の比重が高まっている状況にあるなかで、MES労働者の労働条件は、ME東京の労働者の問題でもある。こうした観点から、「契約・派遣労働者」をME東京の正社員とすることや、1日の現場調査件数が急増しているが、雨の日、雨合

を」との要求に対しては、「設置する」との回答を得た。「食堂を設置すべき」との主張には、「今は、設置基準はない」、杉並・南板橋に食堂設置する考えがないか質したのに対し、「新設するのは難しい。努力はしている」と述べるにやまなかった。

「担務の明確化」に対しては「現行業務と同様」とするME東京に、職場説明資料を基に、その違い、問題点を指摘、改善を要望した。

羽がなく、傘をさして作業せざるを得ない、マンホールのふたを開ける際にスニーカーで作業せざるを得ない実態等を明らかにしつつ、安全労働を確保し、健康を保持できるように、「ロッカー、下駄箱ヘルメット、安全靴、雨合羽、防寒具、作業服を支給し、昼休み休憩場所を確保すること」等を要求した。



企業年金改悪反対を訴える仲間

ME東京は「MESとは業務委託契約をしている」「法人が違つ」と、MESの問題であるとのスタンス。また、安全靴の支給については、前向きな感触を得た。

保全業務について、パケツト車を扱う人が少なくなっており、その後補充についてはMES労働者をあてるとの状況が作られる中で、研修等の充実化を訴えた。

NTTグループ内で「不払い労働」が問題になっている点を指摘し、MES労働者も含め、このようなことが生じないよう要望。ME東京は「MES社員の就労管理等については、当該職場のマネージャー（ME東京の管理者）が適切に実施」と回答。また、ME東京として時間外労働をしない日を「健康の日」として設定しているとのこと。その周知徹底を要望した。

セクハラ・パワハラは許さない!

N関労に最近、セクハラ、パワハラに悩み、相談に見える方が相次いだ。パワハラ・パワーハラスメント、職場における立場や地位を利用したいじめ。その多くはいわれなき差別を職場に持ち込み、権利侵害をし、身体的、精神的な苦痛だけでなく、労働意欲を削ぎ、働きやすい環境を損ない、生活をかけた働く場を奪っている。

NTT職場は、「構造改革」以降、職場の人間関係は希薄になりモラルダウンしている。「成果主義賃金制度」の導入は一層こじつた状況を加速している。加害者は権限を持つ管理者であり、被害者は部下であり、派遣スタッフであり、女性であったりと職場では弱い立場の者が多い。退職強要、嫌がらせ等問題が生じたら直ちにメール下さい。1人で悩まず一緒に考えましょう。

セクハラ・パワハラ 110番
 E-mail hiro555@amber.plala.or.jp